

もっとお得に買い物をしませんか

「もっとおおの割」9月に2回発行します！！

9月の3連休に、「ふく割」の電子クーポン「おおの割」に加えて、より割引率の高い「もっとおおの割」を発行します。

この機会に、市内で“ちょっといいもの”をお買い求めください。

もっとおおの割 **おおの割**

7000円以上の買い物で **2000円割引** 2000円以上の買い物で **500円割引**



※アイコンは変更になる可能性があります



発行期間 もっとおおの割▶9月16日(金)～29日(日)
おおの割▶毎日発行中
※毎週(金)に発行期間更新。各発行期間中1人各種1枚限り取得できます

発行時間 午前10時と午後6時
使用可能店舗 「おおの割」に参加する市内の小規模店
使用可能期間 クーポン取得翌日の23時59分まで
「ふく割」の使い方 詳しくは「ふく割」ホームページをご覧ください
その他 クーポンは1回の会計で1枚のみ使用することができます
▲詳しくはこちら
〔「ふく割」ホームページ〕



新規登録店募集中
「おおの割」「もっとおおの割」を使用できる市内の小規模店の新規登録を募集しています。
登録可能店舗 市内に事業所のある小規模店舗
登録料 無料
申込方法 オンライン申請
または電話で申し込む
☎ 「ふく割」事務局コールセンター(☎0776・97・8745)
▲申し込みはこちら
〔「ふく割」ホームページ〕



オクトーバー・ラン&ウォーク2022

オクトーバー・ラン&ウォークは10月中のウォーキングの歩数やランニングの距離をスマートフォンアプリで集計し、「全国個人ランキング」「市内個人ランキング」「全国自治体対抗ランキング」「県内自治体対抗ランキング」の四つのランキングを競う参加無料のイベントです。運動する場所や時間は問いません。

家族や仲間と、そして地域一丸となって10月の歩数、走行距離を競いながら、楽しみましょう。

期間 10月1日(日)～31日(日)
種目 ウォーキングの部、ランニングの部
対象 専用のスマートフォンアプリ(無料)をインストールできる人
※インストール後はアプリの手順に従って登録し、本イベントに参加する
参加料 無料
主催 一般財団法人アールビーズスポーツ財団

市民参加者への特典

10月の1カ月間で次の基準を達成した人に、エキサイト広場施設利用券を5枚プレゼントします。

達成基準 ウォーキングの部▶累計20万歩以上
ランニングの部▶累計160*以上

配布期間 11月1日(日)～15日(日)

詳しくはこちら▶
(オクトーバー・ラン&ウォークホームページ)



☎ ①アプリ・大会に関する問い合わせ先
株式会社アールビーズ オクトーバー・ラン&ウォーク事務局(☎03・5771・7904)
②その他の問い合わせ先
スポーツ推進課(☎65・5592)

移住した人と楽しいひと時を過ごそう！「おおのぐらし交流会」

大野に移住して暮らす中で、楽しいことや困っていることなどをざっくばらんに話し合う「おおのぐらし交流会」。サイクリングで心地よく体を動かし、大野での暮らしのあれこれを話しませんか。気軽に参加してください。

日時 9月17日(日)午前10時～正午
集合・解散 道の駅「越前おおの 荒島の郷」
内容 大野盆地をゆったりサイクリング(途中休憩時に交流会あり)
対象 移住した人、移住を考えている人
参加料 300円、小学生以下は200円
申込方法 電話または電子メールで、住所、氏名、電話番号を連絡する
申込締切 9月12日(日)
その他 大人用自転車のみ500円でレンタル可。申し込み時に要予約
☎ 奥越前まんまるサイト(☎67・1117) 電子メール ono.iju@goo.jp



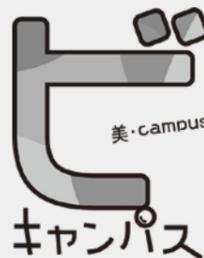
COCONO アートプレイス企画展「ビ・キャンパス」9月19日(日)敬老の日まで! ☎ COCONO アートプレイス(☎64・4848)

作家に会える！ワークショップ開催!

みて、さわって、みんなで作るアートギャラリー「ビ・キャンパス」。彫刻や絵本、写真そして絵画。それぞれの作家に会えるワークショップを9月に開催。作家と一緒にビ・キャンパスを楽しみましょう。

▲詳細・申し込みはこちら
(COCONOアートプレイスホームページ)

写真 9月4日(日) 午前9時～11時 「商店街のぞき見フォト散歩」作家：片岡杏子さん
絵画 9月11日(日) 午前10時～11時30分 「巨大“里芋”貼り絵をかざろう！」作家：岡田あんこさん
絵本 9月17日(日) 午後1時30分～2時30分 「オリジナルキャラクターづくり」作家：扇谷このみさん
彫刻 9月18日(日) 午前10時～11時/午後1時30分～2時30分 「粘土でつくる人の姿の造形」作家：蟻塚知都さん



ご協力をお願いします 改修工事に伴うスポーツ施設利用中止のお知らせ

奥越ふれあい公園 陸上競技場

エキサイト広場大屋根広場・明治公園テニスコート

真名川憩いの島 野球場グラウンド

奥越ふれあい公園陸上競技場の第2種陸上競技場公認更新のため、トラックなどの全面改修工事を実施します。工事期間中は全面利用できません。

エキサイト広場大屋根広場の人工芝をハードコートに整備します。ハードコート整備後は、テニスやフットサル、バスケットボールなどで利用できる予定です。

真名川憩いの島野球場グラウンドの土入れ替えと水はけをよくする工事を実施します。工事期間中は全面利用できません。

期間 9月12日(日)～12月31日(日)

また明治公園テニスコート全面の人工芝を張り替えます。工事期間中は、両施設とも全面利用できません。

期間 10月上旬～12月下旬



利用できません

期間 10月上旬～12月下旬

工事の進捗状況はこちら▶



私たちはスポーツ振興くじ助成を受けています。

☎ 建設整備課(☎64・4812)

☎ スポーツ推進課(☎65・5592)

☎ スポーツ推進課(☎65・5592)

宝くじ文化公演

森山良子コンサートツアー ～ My Story ～ アコースティックバージョン

日時 11月27日(日)午後3時開場、4時開演
場所 文化会館
入場料 前売り2500円、当日3000円(全席指定)
 ※宝くじの助成により、特別料金になっています
その他 ・前売り券が完売した場合は、当日券は販売
 しません
 ・未就学児の同伴、入場はできません
主催 大野市、福井県、(一財)自治総合センター
☎ 地域文化課 (☎64・4834)



前売り券の販売
販売開始日 9月23日(金)
 秋分の日午前10時～
販売場所 文化会館、ショッピングモールV i o
 ※1人4枚まで購入できます

第56回大野市総合文化祭

市総合文化祭への出展作品を募集します。心を込めて作った作品を、多くの人に見てもらいませんか。

展示期間 11月1日(日)～3日(火)文化の日
展示場所 結とびあ
出品部門 洋画、日本画、書道、写真、工芸、造形、文芸
出品点数 全部門で1人2点まで
参加資格 市民および市内に勤務する人
申込期間 9月1日(日)～30日(金)
申込先 地域文化課(市役所2階②番窓口)または各公民館
作品搬入 10月27日(日)、28日(月)午前10時～午後6時
作品搬出 11月3日(日)文化の日午後4時～6時、4日(月)午前9時～午後6時

出展作品募集

その他 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、団体で出展される人は搬入・搬出ともに、事務局が指定する時間に作業してください
 ・詳細は募集要項を確認してください。要項は市役所、文化会館、図書館、各公民館、学びの里「めいりん」で配布しています
☎ 地域文化課 (☎64・4834)



「昭和のこどもたち」写真パネル展

本県出身の人形作家、石井美千子さんの写真物語「昭和のこどもたち」に収められている作品をパネル展示します。
 物質的には豊かではなかった昭和の時代。昭和に生きたこどもたちの表情の豊かさ、たくましさを通して、今を生きる人々が忘れかけている、真の心の豊かさを再発見する機会となります。ぜひご覧ください。

展示期間 9月16日(日)～29日(日)
展示場所 市役所市民ホール
展示内容 「昭和のこどもたち」写真パネル52点
☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)



参加者募集 環境について学ぼう

水の循環講座 第2回「スイスイ課外授業」

暮らしに欠かせない地下水の現状について「令和3年度地下水年度報告書」を読み解きながら、分かりやすく解説し、私たちができる身近な取り組みについて紹介します。

日時 ①9月9日(金)午後7時～7時40分
 ②9月11日(日)午後1時～1時40分
 ※①②どちらも同じ内容です
場所 越前おおの水のがっこう
テーマ 大野の地下水の今 ～地下水年度報告書を読み解く～
対象 市民

講師 環境・水循環課職員
定員 各10人(先着)
参加料 無料
申込方法 電話または電子メールで申し込む
申込締切 9月7日(日)午後5時
☎ 環境・水循環課 (☎64・4828)
 電子メール kankyo@city.fukui-ono.lg.jp



自然ふれあい探検隊「木瓜川の生き物と水質調査」

昨年溺水した木瓜川の水生生物調査を通して、身近な自然と触れ合う体験型の環境学習講座です。

日時 9月18日(日)午前8時30分～11時30分
場所 木瓜川(三角公園付近)
対象 市内小学生※1～4年生は保護者同伴
定員 15組
参加料 無料
申込方法 「奥越前まんまるサイト」ホームページ内の申し込みフォームから申し込む

申込締切 9月7日(日)午後5時
☎ 環境・水循環課 (☎64・4828)



◀申し込みはこちら
 (奥越前まんまるサイトホームページ)

自然ふれあい探検隊「水源の森で植樹体験会」

大野盆地を取り囲む森林は、水を育む大切な「水源の森」です。親子で里山に苗木を植樹し、森の動きを身近に感じてもらう講座を開催します。

日時 10月8日(日)午前9時30分～11時
場所 円山公園周辺
テーマ 水を育む森づくりイベント ～植樹を通じて水の循環を学ぶ～
対象 市内小学生と保護者
定員 10組
参加料 無料

申込方法 ファクス、電子メール、電子申請で申し込む
申込締切 10月3日(日)午後5時
☎ 環境・水循環課 (☎64・4828)
 F A X 66・1118)
 電子メール kankyo@city.fukui-ono.lg.jp



▲電子申請はこちら

民俗資料館の展示をリニューアル

分かりやすく親しみやすい民俗資料館にリニューアルします。資料全てに易しい解説を付けました。

また、観覧すると、民具の説明や小話を載せたカードがもらえます。毎月内容が変わるカードをお楽しみください。

開始日 9月17日(日)
開館時間 午前9時～午後4時(日、祝日は午後5時まで)

場所 民俗資料館
観覧料 300円、中学生以下は無料
☎ 生涯学習・文化財保護課 (☎65・5590)



イベント・催し

認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気がかりなことなどなんでも相談できるよろず相談も実施しています。お茶を楽しみながら、息抜きや交流をしませんか。専門職のスタッフがいますので、お気軽にお立ち寄りください。

健康長寿課 ☎65・5046

◆結のカフェ

日時 9月11日(日)午前9時30分～正午

場所 県民せいきょう大野きらめき

内容 はがきで夢ロゴアート

講師 加藤美恵子さん

定員 10人(先着)

参加料 1000円

持ち物 筆ペン、下敷き

申込方法 電話で申し込む

申込締切 9月9日(金)

☎ 県民せいきょう大野きらめき ☎66・1211

◆オレンジカフェ

日時 9月16日(金)午後1時～3時

場所 和が家(送迎可) ☎69・1108

に連絡してください

内容 秋のお菓子作り

定員 7人(先着)

参加料 1000円

申込締切 9月12日(日)

◆やわらぎカフェ

日時 9月25日(日)午後1時30分～

場所 大野和光園

内容 和楽器に触れてみませんか

講師 おこと倶楽部

参加料 1000円

申込方法 電話で申し込む

☎ 大野和光園 ☎66・6660

第六回「結の故郷・里芋音頭二踊り大会」

日時 9月22日(日)午後1時30分～3時30分

場所 結とびあ

参加料 無料

持ち物 飲み物

☎ 里芋音頭愛好会 羽生さん ☎65・5477

第102回ハローピープル

秋の夜長の図書館寄席

日時 9月22日(日)午後7時～8時30分

場所 図書館

出演 田舎家山山さん、三結亭翔剛さん

参加料 無料

☎ 図書館 ☎65・5500

管理公社杯2022マレットゴルフ大会

日時 9月24日(日)午前8時～※少雨決行

場所 真名川憩いの島マレットゴルフ場

参加料 無料

申込方法 結とびあ1階管理事務室で申し込む

申込締切 9月13日(日)

その他 必要な道具を貸し出します

☎ 結とびあ ☎65・8766

落語を通して笑って楽しく成年後見制度を学びませんか？

市社会福祉協議会が設置する生活あんしんセンター「結はあと」では、市民を対象に

成年後見制度に関する講演会を開催します。

日時 9月24日(日)午後2時30分～4時

場所 結とびあ

講師 落語家 桂ひな太郎さん

定員 200人(先着)

参加料 無料

申込方法 電話で申し込む

申込締切 9月20日(日)午後5時

☎ 生活あんしんセンター「結はあと」 ☎65・8773

合唱団「清ら」第13回定期演奏会

中島みゆきや坂本九の曲、木下牧子の合唱曲など、ぜひ会場でお聴きください。賛助出演の男声合唱団「ダンネリオン」の合唱にもご期待ください。

日時 9月25日(日)午後2時～

場所 文化会館

入場料 500円

☎ 合唱団「清ら」 羽根田さん ☎090・4685・6362

第2回楓のポップ

ファゴット・コンサート

日時 10月8日(日)午後1時開場、2時開演

場所 平成大野屋平蔵

出演 ファゴット・羽生尚代さん、星野則雄さん、河津伸子さん、西村晴美さん

入場料 一般1500円、高校生以下1000円※前売り券のみ

販売場所 (株)菅原楽器、シヨッピングモールVio

☎ 仲井さん ☎090・8269・4302

第55回大野市民ゴルフ大会

月日 10月16日(日)

時間 午前8時35分競技開始

場所 フクイカントリークラブ(坂井市)

内容 個人競技、18ホール、ストロークプレーとする(参加者全員ダブルペリア方式、男子30、女子40打ち切り、表彰式なし)

申込方法 問い合わせ先に電話で申し込む

申込締切 9月25日(日)

その他 参加料など、詳しくは問い合わせてください

☎ 喫茶コミック 加藤さん ☎65・1113

お知らせ

本の修理相談会

日時 毎週(日)午後2時～3時

場所 図書館

内容 壊れた大切な本の修理について相談を受けます(1人当たり15分)

対象 市民

☎ 図書館 ☎65・5500

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 9月19日(日)敬老の日、23日(日)秋分の日、25日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

※少量のごみはごみステーションへ出し

てください

場所 ビュークリンおくえつ

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 ☎66・6690

大野市連合ふわ女性会研修旅行

日時 9月23日(日)秋分の日午前8時50分～

集合場所 結とびあ西側駐車場

内容 ぶどう狩りと丹南散策

対象 市内女性

定員 25人(先着)

参加料 9000円(昼食代など含む)

申込方法 電話で申し込む

申込締切 9月9日(金)

☎ 生涯学習・文化財保護課 ☎65・5560

戦没者遺骨をい遺族のものへ

厚生労働省では、先の大戦によって海外や、沖縄、硫黄島で亡くなられた戦没者のご遺骨の身元を特定してご遺族のもとへお返しするため、DNA鑑定を実施しています。対象となる戦没地や申請方法など詳しくは厚生労働省ホームページを確認してください。

詳しくはこちら

(厚生労働省ホームページ)

☎ 厚生労働省 社会・援護局事業課

☎ 戦没者遺骨鑑定推進室

☎ 03・3595・2219

教室・講座

博物館講座「石徹白川の地質と伊月化石壁」

和泉地区を流れる石徹白川には、伊月化石壁など恐竜時代の地層を身近に観察できる場所がたくさんあります。石徹白川の地質を紹介しながら、伊月化石壁の地層が堆積した当時の環境について解説します。

日時 9月10日(日)午後1時30分～3時

場所 学びの里「めいりん」

講師 市学芸員

定員 30人(先着)

受講料 無料

申込方法 歴史博物館に電話または直接来館して申し込む

申込締切 9月9日(日)午後4時

☎ 歴史博物館 ☎65・5520

愛犬のためのしつけ教室

「散歩が上手にできない」「うちの犬はすぐ怒る」など、愛犬のことで悩んでいませんか。ご飯や散歩など、毎日の暮らしの中で繰り返し楽しく練習できる方法を教えます。ぜひ参加してください。

日時 9月24日(日)午後1時～2時30分

場所 有終公園

受講料 無料

主催 県警察犬協力の会

☎ 県警察犬協力会事務局 ☎0770・52・5366

☎ 県警察本部刑事部鑑識課 ☎0776・22・2880

大野市民学校第3講「いつまでも健康でいるために」人生100歳時代のための体力増強

健康寿命を延ばすために、生活習慣病を予防する方法や、体力、筋力、柔軟性を維持、増強する方法を実技を交えて学びます。

日時 9月26日(日)午後1時30分～3時

場所 学びの里「めいりん」

講師 福井医療大学教授 藤縄理さん

定員 20人

募集

宝慶寺いしの森譲渡先募集

宝慶寺いこの森は、昭和53年に森林の総合利用を促進する施設として設置され、キャンプ場や芝生広場などが自然の中でのレクリエーションに利用されてきました。これまで指定管理者制度などによる運営を行ってきましたが、公共施設のあり方を見直す中で、施設を譲渡し民間事業者で活用いただくことが有効であると考え、公募型プロポーザル方式により譲渡先を募集します。

施設名称 大野市宝慶寺いこの森

所在地 宝慶寺13-30

施設内容 総合案内所、キャンプセンター、バーベキューセンター、炊事棟トイレ、倉庫ほか

その他 施設の詳細や応募方法、募集スケジュールなどはホームページを確認してください

☎ 農業林業振興課 ☎64・4818

大野市図書館ボランティア募集

ボランティアとして図書館の運営に協力していただける人を募集します。

募集物件 高齢者向け賃貸住宅(60歳以上)

| | |
|--------|------------------|
| 募集物件 | 高齢者向け賃貸住宅(60歳以上) |
| 募集戸数 | 18戸(1DK)、4戸(2DK) |
| 受付期間 | 随時 |
| 問い合わせ先 | 光明寺福祉会 ☎65・7132 |

※1 家賃は収入に応じて変動します
 ※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要申込(各園3組まで)

日時：6日(月)、20日(木)前9:30~11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆民間保育所開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込

いとよ保育園 毎週月(金)前9:30~11
いとよこ広場 8日(木)前10~11

☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込

いなやまこども園 毎週(木)前10~11
 なないろ広場 26日(月)前10~11※園庭で遊ぶ、保育教諭による子育て相談
 いなほこども園 毎週(木)前10~11
 なないろ広場 今月はありません
 大野幼稚園 毎週(木)前9:30~11:30
 きらきらClub 6日(月)、8日(水)、13日(月)、15日(水)、22日(木)前9:30~11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談
 27日(木)、29日(土)※園見学会、お買い物ごっこ
 開成こども園 毎週(木)前9:30~11
 にこにこ広場 今月はありません
 上庄こども園 毎週(木)前9:30~11
 ころころ広場 1日(木)前9:30~11※お絵かき
 亀山こども園 毎週(木)前10~11
 かめさん広場 今月はありません
 篠座こども園 毎週(木)前10~11
 子育て広場 9日(金)前10~11※戸外遊び
 誓念寺こども園 毎週(木)前9:30~11
 なかよし広場 8日(水)、17日(木)前9:30~11
 誓念寺中野こども園 毎週(木)前9:30~11
 なかよし広場 1日(木)、10日(木)前9:30~11

◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園にお問い合わせください



集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 3日(木)、10日(木)、17日(木)午前9時30分~11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています
 問合せ こども支援課(☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 前9~後5

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

日時：28日(木)後2~5

☎ 児童デイサービスセンター
(結とぴあ内☎65・8535)



▲詳しくはこちら

おおの 子育てつうしん



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10~後6)

【定休日】7日(木)・21日(木)…Vio定休日 ☎66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

♪子育て塾~マイスターによる
身体測定と育児相談会
※要予約。母子手帳を持参してください

日時：10日(木)前10~正午
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：福井高等学校 衛生看護科教員
藤井千代美さん
※今月のお話「子どもの下痢・嘔吐・胃腸炎」

♪リトミック
※要予約・限定6組

日時：14日(木)前10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：フルート奏者
辻由記子さん

♪リサイクル市
日時：17日(木)前10~後5

♪子育て講座~「好き嫌いについて・鉄分の補給について」

※要予約・限定6組
日時：26日(木)前10:30~11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：倉田晶子さん

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)
☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)
対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週月~金前9~正午、後1:30~4
3日(木)と17日(木)前9~正午
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

《主な行事》

【親子リトミック】8日(木)前11~11:30
講師：ピアノ奏者 山本ちひろさん※要予約
【はさみでちよきちよき】12日(木)前9~、10~、11~
敬老の日のプレゼント作り(各時間7人ずつ)
※要予約
【ままヨガ】13日(木)前11~11:30
講師：ヨガ教師 飛石めぐみさん※要予約
【お日さま広場】15日(木)前10~
ミニ講座(お子さんへのメッセージの伝え方)、個別相談 ともに※要予約

【ミュージックケア】21日(木)前10:30~11:30
講師：音楽療法士 上坂千津子さん※要予約
【誕生会】22日(木)前10:30~11※誕生児は要予約
*毎週、月・日は、11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。予約はいりません

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週月~金前9~後5
場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)
※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、市の公式LINEで気軽に申し込んでください

◎子育て支援センターの行事予定表“あそびにおいで!”は市のホームページからも見られます

ふるさと大野今昔物語



七間朝市：昭和40年代撮影
400年以上の歴史を持つ七間朝市では、農作物や山菜が売られ、長年にわたって人々の生活を支えてきました。七間朝市は、平成28年度に「おおの遺産」に認証されました。
(提供：生涯学習・文化財保護課)



福井国体：昭和43年撮影
現在の駅東公園にあった市営相撲競技場で、相撲競技が開催されました。右奥には、新築間もない文化会館(当時は大野市民会館)が見えます。客席は10段以上も生まれ、多くの観客が見守る中、熱戦が繰り広げられました。
(提供者：池尾茂成さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。
☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) ☎65・5590

SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

2人以上の子どもがいる世帯を応援 おおの子だくさん応援プロジェクトを拡充します

市では、子育て世帯を応援するため、保育などにかかる経費を補助し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。
本年9月からは、次の事業を無料で利用できる対象を拡充します。

対象事業

- ・病児デイケア事業
- ・すみずみ子育てサポート事業(月70時間を上限)
- ・一時預かり事業(保育園、認定こども園など)

対象になる子ども

本年9月～▶第2子以降の未就学児、多胎児で同一世帯にいる第1子の未就学児

申請方法

こども支援課または各利用施設で申請書を記入し提出。後日、認定証を郵送します

☎ こども支援課(☎64・5140)



▲大野ですくすく子育て応援パッケージはこちら



SDGs目標 No.8.働きがいも経済成長も

SDGs目標 No.11.住み続けられるまちづくりを

市内事業者の皆さんへのお知らせ

大野市版中小企業者等事業継続支援金

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売り上げが大きく減少した市内事業者を対象に、支援金を支給します。

対象事業者

県が本年1月から5月までの売上減少事業者を対象に支給した「福井県中小企業者等事業継続支援金」を受給した中小企業者などのうち、市内に本社がある者(個人は市内に住所がある人)

給付額

一律10万円

申請方法

申請書と添付書類を産業政策課(市役所1階⑧番窓口)に持参するか簡易書留など郵便物の追跡ができる方法で郵送する。または電子申請で提出

添付書類

- ①福井県中小企業者等事業継続支援金を受給したことが分かる書類(通帳の写しなど)
- ②預金通帳の写し(銀行名、支店名、口座、カタカナの口座名義が印字された部分)
- ③市内に本社があることが分かる書類(登記簿の写しなど)※法人の場合のみ必要

申請書や電子申請など詳しくはこちら▶



申請締切

10月24日(日)

☎ 産業政策課(☎64・4816)
〒912-8666(住所は書かなくても届く)

大野市中小企業者等経済変動対策支援金

燃料費高騰、原材料費高騰などの影響を受けている市内事業者を対象に支援金を支給します。

対象事業者

- ①令和4年中の任意の月の売上高に占める売上原価(製造原価、工事原価などの類するものを含む。減価償却費を除く。以下同じ)の割合が、前年同月と比較して10%以上増加している事業者
 - ②令和4年中の任意の月の売上高に対する売上原価と経費(減価償却費を除く)の割合が、前年同月と比較して10%以上増加している事業者
- ※①②とも市内に本社がある者(個人は市内に住所がある人)、農業に関する収支を除く

支援金額

従業員の規模(雇用保険の対象者)で異なり、1事業者当たりの支援金額は下表のとおり

| 従業員規模 | 支援金額 |
|--------|------|
| 0～9人 | 5万円 |
| 10～19人 | 10万円 |
| 20～49人 | 20万円 |
| 50人以上 | 30万円 |

申請先

大野商工会議所

申請方法など詳しくはこちら▶(大野商工会議所ホームページ)



申請締切

令和5年1月20日(金)

☎ 大野商工会議所(☎66・1230)

みんなの図書館

新着図書

『フイクション』

古墳図鑑(青木敬)▼無理しない生き方(ひろゆき)▼歴史の失敗学 加来耕三(真夏の温泉(若本薫)▼簡単料理は簡単か?(有元葉子)▼ムダゼロ献立(武蔵裕子)▼かこさとし(かこさとし)▼最大効率ゴルフスイングでゼロからやり直す! (菅原大地)▼山猫画句帖(山本容子)▼禁断の中国史(百田尚樹)▼一年3セットの服で生きるあきやあさみ)▼笑いの力、言葉の力(渡邊文幸)

『フイクション』

はぐれ鴉(赤神諒)▼修羅奔る夜(伊東潤)▼怪談小説という名の小説怪談(澤村伊智)▼嫌われ者の矜持(新堂冬樹)▼小さき王たち第2部(堂場瞬一)▼作家刑事毒島の嘲笑(中山七里)▼モノクロの夏に帰る(額賀澤)▼紙の鼻(貴井徳郎)▼星屑(村山由佳)▼残星を抱く(矢野純)▼フローゼットファイル(川瀬七緒)▼よこて件のこと(宮部みゆき)

『児童書ファンクション』

コンビニ好きな虫のふしぎ(盛口満)

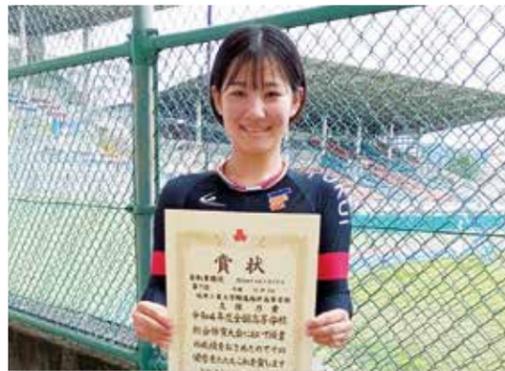
▼かみなり▼あそべるー通じ合うーてづくりA10ポット(牧野浩二)▼はじめてのこどもキッチン(鈴木薫)▼だれでもかんたんー天気観察入門(ビジュアルBOOK(武田康男)▼あそぶためうまれてきたのさ ぼくはねこ(石津ちひろ)

『児童書ファンクション』

空と大地に出会う夏(濱野京子)▼ピーターラビットのおはなし(ポター)▼グレイッシュ(大島恵真)▼みどりの森のなままたち(たかどのほうこ)▼サバンナで野生動物を守る(沢田俊子)▼ワニのガルド(おーなり由子)▼トラからぬすんだ物語(ケラー)▼いもつとなんかいらない(ダンカン)

『絵本』

えんどうまめばあさんとそらまめじいさんのいそがしい毎日(松岡享子)▼だれのほね?2(たけうちひろこ)▼ソフィーのイヤイヤキ(ウエルズ)▼わたしとあなたのものがたり(ロビンソン)▼恐竜トリケラトプスとウミトカゲ(黒川みつる)



久保のあ乃愛さん(桜塚町・17歳)

久保さんは、8月に香川県で開催されたインターハイ自転車競技の500㌢タイムトライアルに出場し、見事7位入賞を果たしました。10月には、栃木県で開催される第77回国民体育大会自転車競技の500㌢タイムトライアルと、2人でチームとなって走るチームスプリントの2種目に出場予定です。

また、アルペンスキーでは、これまで何度も県大会を制してきた県内屈指の実力者です。そんな久保さんに、自転車競技の魅力や今後の目標を聞きました。

—自転車競技を始めたきっかけは

昨年の5月に、インターハイの自転車競技が大野市で開催されることを知り、自分も地元で走りたいと思い、競技を始めました。元々アルペンスキーに取り組んでいて、自転車のトレーニングがスキーにも生かせるということも理由の一つです。

—自転車競技の魅力は

自転車のトラック種目は、乗れば乗るほどタイムが良くなるので達成感があります。練習のきつさより、楽しさが上回り、自転車の魅力にどんどんはまっていきました。

—自転車競技とアルペンスキーの違いは

スキーは、大会の開催地によってコースの環境が変わるので、そのコースで速いタイムを出せる人が勝ちます。

こんにちは

自転車競技は、環境が変わらない競輪場でレースをするので、実力差がはっきりと出ます。複数の選手とレースを走るので、駆け引きも楽しめます。

—夏のインターハイの感想は

昨年出場したインターハイでは決勝レースに進めず悔しい思いをしたので、今年はその思いをばねに表彰台を目指して練習してきました。そして臨んだ本番では、プレッシャーで本来の実力を発揮できませんでしたが、7位入賞という結果になって良かったです。

—今後の目標を聞かせてください

10月には、2種目で国体に出場する予定なので、どちらか一方でも表彰台に上げられるよう頑張ります。国体では、高校生だけでなく、プロの競輪選手も出場するので、どんなレースになるか楽しみです。将来は競輪選手を目指していて、国体後には、競輪学校を受験する予定です。競輪学校は全国で20人しか入学できないので、合格に向けて練習に励み、指導してくれている先生や競輪選手の皆さんに、結果で恩返しをしたいです。



写真提供：KEIRIN MAGAZINE

競技歴2年でインターハイ7位入賞

プロの競輪選手を目指してロケットトレーニング

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円) (2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室 (☎ 64・4825)

ぐるーぷ登場



奥越太鼓保存会

伝統の技でイベントを盛り上げる

奥越太鼓保存会は、「おおの遺産」に認証されている伝統芸能「奥越太鼓」を伝承し、市内外のイベントで披露している団体です。

奥越太鼓は、豊年を祈願する「豊年太鼓」や人々の祈りを込めた「雨乞い太鼓」として行われてきたものが原型とされ、祭り事には欠くことのできない芸能として、親しまれてきました。第二次世界大戦によって、打ち手が減少し衰退しましたが、昭和36年に大野商工会議所と奥越観光連盟が中心となり、復興を図ろうと「奥越曲太鼓研究会」を結成。その後「奥越太鼓保存会」に改称し、子どもから大人まで多くの市民に伝統の技を受け継いできました。

現在は、10代から70代までの12人が所属し、毎週火曜日と木曜日の夜に乾側公民館で活動しています。

8月13日には、太鼓流し打ちで市内を巡行し、第55回おおの城まつりの開幕を知らせる太鼓の音色が、3年ぶりに市内に響き渡りました。

20年以上会長を務める石田裕美さんは「昔は、大阪や沖縄



などでも太鼓を披露してきた。近年は、コロナ禍でイベントが開催されなくなり、活動が縮小していた。会のみんなに太鼓を披露する場を作ってあげたいと思っていたので、3年ぶりに太鼓流し打ちを実施できてよかった。これからもさまざまなイベントで太鼓を披露していきたい」と話してくれました。今後も、奥越太鼓保存会の活動が楽しみです。

【奥越太鼓保存会 会員募集】

奥越太鼓に興味がある人はお問い合わせください。大野商工会議所 森田さん (☎ 66・1230)



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は秘書広報室まで ☎ 64・4825

広告

3年ぶりの県消防操法大会 市消防団第6分団が小型ポンプ操法の部で優勝

7月23日、消防団員が消火活動の速さや正確さを競う第71回県消防操法大会が県消防学校で開催されました。小型ポンプ操法の部では、富田地区を管轄する市消防団第6分団が見事優勝し全国大会への出場権を得ました。10月29日に千葉県で開催される第29回全国消防操法大会に県代表として出場します。



未来につなぐ防火・防災の心 少年消防クラブ夏季研修会を開催

7月27日、市内の小学生を対象に少年消防クラブ連合会の夏季研修会がエキサイト広場で開催されました。児童約50人が、消防ホースを使用した放水体験や起震車による地震体験、災害時に役立つロープワークなどを体験し、防火や防災に対する意識を高めました。

SDGsの達成に向けて 越前信用金庫から紙製クリアファイル寄贈

7月27日、SDGsの普及啓発に取り組む越前信用金庫から、環境に配慮した紙製クリアファイル1000枚が寄贈されました。このクリアファイルは、国際的な森林管理の認証を取得した紙から製造されています。いただいた紙製クリアファイルは、市内小中学校のSDGs出前講座やイベントなどで配布する予定です。



道の駅「越前おおの 荒島の郷」 来場者100万人感謝イベント

8月6日、昨年4月にオープンした道の駅「越前おおの 荒島の郷」の来場者数が100万人を達成し、記念セレモニーが行われました。記念すべき100万人目の来場者となった、兵庫県から訪れた山本朋広さんご家族には、市長から花束が、同道の駅の網正樹支配人とモンベル越前大野店の湯浅潤一支店長から記念品が贈られました。セレモニー後には、開成中学校、上庄中学校吹奏楽部の演奏なども行われ、感謝イベントを盛り上げてくれました。



雨の日でも星空を楽しんで 星空ハンモックにプラネタリウム登場

南六呂師にあるミルク工房奥越前で開催されているイベント「星空ハンモック」では、ハンモックに包まれながら星空の観望を楽しめます。これまでは、雨天時にイベントが中止されていましたが、雨が降っても星空を楽しんでもらおうと、直径6㍍、高さ3.7㍍のテント型プラネタリウムが設置されました。雨の日にはプラネタリウム鑑賞のほか、星空ソムリエによる星空解説やテラスでのハンモック体験が楽しめます。



おひさしぶりです。3年ぶりにおおの城まつり開催

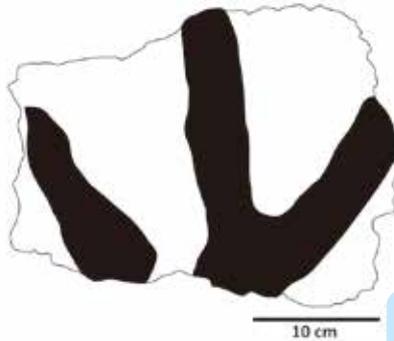
8月13日、第55回おおの城まつりが開幕しました。奥越太鼓保存会による太鼓流し打ちを皮切りに、夜には真名川憩いの島で大花火大会が行われ、約3300発の花火が大野の夜空を彩りました。15日、16日には越前おおのおどりが開催され、浴衣姿の子どもからお年寄りまでが大きな輪になり、大野音頭、しっちょいな節、御前踊り、神子踊などを楽しみました。



伊月化石壁の周辺には、崖から崩れ落ちた大きな岩がたくさんあります。岩の表面を観察すると、^{れんこん}漣痕（波が水底につくった模様）の他に、^{せいこん}生痕化石（生き物が生息していた痕跡）が発見されることがあり、代表的なものとして恐竜の足跡があります。



伊月化石壁で発見された恐竜足跡化石
(和泉郷土資料館で展示中)



スケッチ(黒い部分が足跡化石)



すごい！岩の表面に3本指の足跡が見えるね！



アロサウルスのイメージ
(提供：山本匠)

指が細いなどの特徴から、^{じゅうきやくるい}獣脚類の足跡であることが分かります。獣脚類は、中生代に肉食恐竜として栄えたグループで、ティラノサウルスやアロサウルスなどが含まれています。

市民のうごき

令和4年8月1日現在(前月比)

| | |
|-----|----------------|
| 世帯数 | 1万1627世帯(+9世帯) |
| 人口 | 3万1244人(-14人) |
| 〈男〉 | 1万4960人(-14人) |
| 〈女〉 | 1万6284人(±0人) |

◆7月中の内訳

| | | | |
|----|-----|----|-----|
| 転入 | 81人 | 出生 | 15人 |
| 転出 | 76人 | 死亡 | 34人 |

今月のスナップ



冠水している義景公園

県内各地を突如襲った記録的な大雨。被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。大野市では、被災地の皆さんが一日も早く元の生活に戻れるようにと、ボランティアバスを運行しました。今回、改めて自然の脅威を痛感するとともに、避難経路やハザードマップの確認など、日頃から災害に備えておくことの大切さを実感しました。

編集後記



昭和40年9月14日から15日にかけて、真名川上流域は、36時間の雨量が104.4mmというかつてない豪雨に見舞われた▼高校生だった当時、友達と怖いもの見たさに真名川へ向かったが、濁流にうねる大木、地響きするような音、圧倒的な水の力の凄まじさに驚いた。やがて、流されてくる人家の一部と思われる材木を目にし、上流で何が起きているのかを察知し、驚愕が恐怖に変わった▼旧西谷村は、民家、役場、学校などが水と土石流で壊滅的な被害を受けた。村の再建も計画されたが、真名川ダム建設のため離村することになった。「西谷村史」には、危機に際し、行政、住民が一体となり、命を守った必死の行動が記録されている▼「これまで経験したことがないような」と形容される気象災害が頻発している。台風やハリケーンの大型化、異常に高い気温、洪水と干ばつ等々。地球温暖化が一因とされ、自然の反撃に遭っているような気がする▼日本に住む私たちは農耕民族だった故か、自然災害への備えに敏感だった。ダムや砂防堰堤の整備が進められ、昔に比べ安心感はあるかに向上した。が、受け継いできたはずの敏感さを鈍らせてはいないだろうか▼9月1日は防災の日。いかなる時にも自分や家族、身近な人の命を守られるように備えなければならぬ。(D・E)